



## ◆ご注文いただいた、果樹苗木に関するお問い合わせについて

注文内容の問い合わせ等は、注文書を提出した、各JAファーム・資材センターへお願い致します。

## ◆凍霜害対策資材[ローソクかす]早期注文とりまとめについて(重要)

下記の資材のみ、早期注文取りまとめを実施いたします。

No.	資材名	規格	必要量の目安	自己取価格(税込)
1	ローソクかす(バラ)	1kg当たり	1 缶当たり 3 kg位(1 回)	11円

※例年、販売しているローソクかすとは異なります。

フレコンにバラに入っているものを、個人で持ち込んでいただく箱に、自身で詰めてもらう商品になります。かすの大きさはバラバラで、塊になっており、大小あり、葉や砂等が混入しておりますので、ご理解をお願いいたします。このため、価格は安価で提供できるものです。

1. 注文期日:11月28日(金)まで ※期日以降も在庫があれば、対応致します。
2. 提出場所:注文書を各流通センター・共選所まで
3. 代金決済:納品月、翌月21日JA販売CIF登録口座より引落(土日祝の場合は、翌営業日)
4. 配布日 :12月を予定しております。配布日は、準備でき次第、各流通センター・共選所より連絡致します。

## 5. 留意事項:詰める用に、必ずダンボール等の箱を持参ください。

:数量に限りがあるため、注文数量により、数量を調整させていただく場合があります。

:箱入は、例年の時期に取りまとめを予定しております。

:古缶取りまとめは、在庫が少ないため実施しません。

## ◆農産物盗難防止・詐欺注意について

大切な農作物を盗難から守るため、「収穫したものは家に持ち帰る」「不審者・不審車両を発見したら、直ちに最寄りの警察へ通報する」などの防犯対策の徹底をお願い致します。

また、農産物代金の支払いがされない、いわゆる「取り込み詐欺」なども発生しています。取引引きの際に、新規の業者には相手の身分を確認する、前払取引とするなど、「取り込み詐欺」に十分注意ください。

◆農作物の残さは、適正に処理しましょう

長野県農政部農業技術課環境農業係よりのお知らせです。  
農作物の残さ(稲わらや果樹の剪定枝等)は一般廃棄物であり、その処理については排出者である農業者が責任をもって適正に処理しなければなりません。  
「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」(昭和 45 年 12 月 25 日法律第 137 号)では、廃棄物の焼却を原則禁止しています。

ただし、「周辺地域の生活環境に与える影響が軽微である廃棄物の焼却として政令で定める場合」(同法第 16 条の二第 3 号)であって、「農業、林業又は漁業を営むためにやむを得ないものとして行われる廃棄物の焼却」(同法施行令第 14 条第 4 号)に限り例外としています。

農作物の残さを焼却することで発生する煙や臭い等が、周辺住民の方や観光客の方に不快感を与えている場合がありますので、有効活用できるものは堆肥、土壌改良資材又は敷わらなどに活用するなど、適正に処理して下さい。

農作物の残さの処理については、ご不明な点は各市町村へ確認をお願い致します。  
なお、長野市では、果樹のせん定枝等を、まきストーブの燃料(まき)として活用することで、地球温暖化の原因となる、化石燃料に由来する二酸化炭素の排出を減らし、併せて農業残渣の有効活用を図る「果樹選定枝等まきストーブ活用推進事業」を実施しています。※チラシ配布済み。  
また、やむを得ず焼却する場合は、最寄りの消防署へ「火災とまぎらわしい煙または火炎を発するおそれのある行為の届出書」を届け出て、適正な対応をして下さい。※届出は、最寄りの消防署又は長野市ホームページより。

◆白紋羽病対策について

徒長枝の伸長不良・早期落葉・弱樹勢の場合はモンパ病を疑い、根元を掘り起こし菌の有無を確認する。紋羽病の発生が見られる樹は、防除(灌注)を行う。

- 1. 灌注時期:休眠期
- 2. 使用薬剤:フロンサイドSC
- 3. 灌 注 量:1樹当り 100～200ℓ(樹の大きさによって調整)
- 4. 作業手順の例
  - 1) 樹の周囲を半径1m・深さ15cm程度掘り上げる(樹の太さにより調整)
  - 2) 腐敗した根は切り取り、感染部分は削り取る。
  - 3) 薬液で主根を洗い流すように灌注する。
  - 4) 灌注しながら埋め戻す。土と薬剤をよく混ぜながら行う。
  - 5) 最後に土で覆う。

5. 使用方法

品目	使用倍率	収穫前日数	使用回数
りんご	500～1,000倍	収穫45日前	1回
りんご苗木	500倍	20分間浸漬	1回
もも・ネクタリン	500～1,000倍	収穫30日前	1回
ぶどう	500～1,000倍	収穫21日前	1回
うめ	500倍	収穫後から開花前・ただし、収穫60日前	1回
なし	500～1,000倍	収穫30日前	1回
おうとう	500倍	収穫30日前	1回
プルーン・杏	500倍	収穫後から開花前・ただし、収穫60日前	1回

◆初冬期の除草剤散布について

- 来春の雑草発生を遅らせる事により、除草の省力化をすると共に、凍霜害や野そ害の低減に役立つ。
1. 散布時期:12月上旬まで(収穫後)
  2. 使用薬剤:10a当り散布量

対象雑草	使用薬剤	倍率の目安	水100ℓ 当り調合量	10a当り 散布量
越冬性雑草	草枯らしMIC 又は コンパカレール液剤	100倍	1,000ml	50～100ℓ

3. 留意事項
- ①上記の除草剤は、どちらもラウンドアップ系除草剤となっているので、年間使用回数は3回まで。
  - ②ラウンドアップ系除草剤でのヒコバエ飛散による薬害(翌春に柳っ葉の発生)が散見されている。  
使用する場合は、ヒコバエ(刈り取った傷口からも吸収する)や根等、作物に絶対に飛散しないよう注意する。
  - ③量販店で販売されているラウンドアップ等(グリホサート系)の類似品(非農耕地用)は農耕地には使用できない。農耕地で使用した場合は、無登録農薬を使用した事となるため使用しない。

◆令和8年度果樹経営支援対策事業(国庫事業)について

令和8年度事業は、確定しておりませんが、予定で申込受付を致します。  
内容は、令和7年度事業を参考にしています。変更がある場合がありますのでご了承ください。  
詳細は、果樹営農技術員までご相談ください。

1. 内容
- 1) 事業内容
- ①果樹産地の生産基盤を強化するため、産地計画に位置付けられた担い手等を対象として、優良品目・品種への改植・新植等の取組を支援する事業で、産地に対して支援されるものです。
  - ②支援単価は、基本、栽培品目、栽培区分、対象面積で算出されます。※ただし、杏は異なります。  
支援単価の算出根拠は、伐採・伐根費、深耕・整地費、土壌改良費用、苗木代、植栽費、並びに栽培上必要とされる支柱等の資材費が含まれています。
  - ③10a当り目安の抜粋です。令和8年度未決定。

品目・栽培区分	(下限本数)	改植	新植	未収益期間
りんご普通栽培※半わい化栽培含	18	15 万円	2 万円	22 万円
りんご朝日ロンバス方◎	33	32 万円	22 万円	
りんごわい化栽培	62	32 万円	22 万円	
りんご高密植栽培(新わい化)栽培◎	165	52 万円	22 万円	
りんご超高密植栽培(トールスピンドル)◎	250	71 万円	22 万円	
ぶどう普通栽培	12	15 万円	22 万円	
もも普通栽培	18	15 万円	22 万円	
その他	品目により	同左	同左	

注) ネクタリンは、ももに含まれる。プルーンは、すももに含まれる。記載無いものは、ご相談時に確認ください。

注) ◎省力樹形に該当する。省力樹形とは、試験結果又は事例で、要件を満たすことが確認でき、かつ未収益となる期間の短縮が期待できる樹形をいう。

- 2) 要件(抜粋)
- ①一か所地続きで2a以上。
  - ②新植以外において、過去5年間以上、栽培指導要項等に即して栽培管理が行われ、結果樹園にあっては収穫の作業が行われている園地

③地域計画に（令和7年より）

・対象者が地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)に記載がある。ただし、対象農地がある地域計画に記載がされている必要がある。

※居住する地域に記載があっても、対象農地がある出作先の地域計画に記載がないといけない。対象農地が目標地図の区域内であること。また、果樹振興に係わる記載があること。又は、記載されるよう長野市に対し、意向を示ししており、事業実施後4年以内に記載される事。

④農業振興地域内の農用地区域である事。(市街化区域・市街化調整区域は不可。)

⑤産地計画に位置付けられる「担い手」であること。

今後果樹経営を継続する意思のあるもので(a 認定農業者又は特定農業法人 b 本人又は後継者が70歳未満、ab いずれかに該当)かつ、果樹栽培面積30a以上。

※令和8年度より、担い手要件(年齢・栽培面積等)が変更になる場合がありますので、お問い合わせください。

⑥植付品種は、長野県果樹振興品種又は地域振興品種になっており、かつグリーン長野果樹産地構造改革協議会で指定されている品種になっている事。

・改植の場合、同一品種の転換でない事。省力樹形、指定の優良系統は、一定の条件化で可能。

2. 申込方法

1)まずは、各地区の果樹技術員から申込書を受け取り、ご相談下さい。

2)相談の上、必要事項を記入の上、提出下さい。

3)申込期日:令和8年12月植付予定の方 1次 令和7年12月末頃まで  
令和9年 3月植付予定の方 2次 令和8年4月末頃まで

－ － － － － － － キ リ ト リ セ ン － － － － － － －

令和7年冬 凍霜害対策用資材 注文書

各流通センター・共選所へ 11/28締切

支所 \_\_\_\_\_ 組合員コード \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_ 電話番号 \_\_\_\_\_ ※日中連絡とれる番号

資材	数量
No.1 ローソクかす	kg

JAグリーン長野各流通センター・共選所行き